

神戸ビエンナーレ

当社は、住宅建築に必要な木材加工を廿日市の工場にて行っています。廿日市工場では、住宅の木材加工以外にも工業用木材とって、大小様々な機械の梱包の為の木枠等を制作しています。同時に住宅用木材・工業用木材の設計を行っています。この度この技術を活かしてアート作品制作のご協力をさせていただきましたので、以下にその内容の報告を致します。

現在、神戸にて開催されています「神戸ビエンナーレ内のしつらい国際コンペ」の入賞作品「Sparkling Soul(デザイナー：杉田宗、デール=サトル、ジーナ=グエン)の作品制作に、デザイナー杉田宗氏よりご相談を頂き、当社にて作品の材料加工のご協力をさせて頂きました。



入賞作品の「Sparkling Soul」はメイン会場から 15 分ほどの「しおさい公園」と呼ばれる海沿いの公園に展示されています。「Sparkling Soul」は、無数のストローによって、魚の群れが海中で輝きながら泳ぎ回る様子を表現した作品で、当社ではストローを固定するための 41 枚の合板フレームと土台の加工を担当しました。

8 月中旬より、デザイナーの杉田宗氏(杉田三郎建築設計事務所)と打合せを重ね、廿日市工場にある NC 加工機により合板加工を行い、塗装等の仕上げを施した上でお引き渡ししました。その後杉田氏らデザインチームによってフレームに白、黒、半透明の3色のストローが差し込まれ、作品が完成しました。

参考までに、NC加工機とは聞きなれない言葉と思いますが、一言でいうと「コンピューターによる数値制御」加工機の事です。加工精度は 1/100 ミリ、R(曲線・曲面)が簡単に加工できる優れた機械です。

現地では、組み立て翌日の台風により会場内の他の作品が転倒したことを受け、急遽土台を固定するため周囲に玉石を敷き詰めて展示されました。玉石は海底の砂をイメージされたとのことでしたが、子供達がパビリオンの内部に入って玉石を触って遊ぶ姿も見られ、作品内部に人を誘導するような効果を生んでいました。無数のストローによる造形は、公園内を歩く人の興味をひきつけており、内部に入ると周囲からの視線が遮断され、ストローで拡散した光で満たされた不思議な空間を体験できます。



会場内には、入賞した他の作品も多数展示されています。開催期間は、今月の 11 月 23 日迄です。皆さんもぜひ一度足を運んでみてください。

写真撮影/浅野堅一、八木夕菜